

令和5年5月19日

理事各位

金沢市町会連合会  
会長 中川一成

令和5年度の理事研修会に関するアンケート調査について

このことについては、4月26日の理事会において理事研修会の実施に当たり  
昨年度同様テーマを設定し、研修都市を決定したい旨をお伝えさせていただきました  
ましたが、下記により研修テーマについてアンケートを行いますので、誠に恐縮  
ですが、6月2日（金）までにご回答をお願いいたします。

なお、5年度は1泊2日の研修日程であります。目的地については、この調査  
により決めさせていただき、次に、研修先の都市との受入れ交渉になりますので、  
ご了承願います。

記

・令和5年度の理事研修会に関するアンケート調査

別紙のとおり

以上

## 令和5年度の理事研修会に関するアンケート調査

- 1 研修会のテーマについてお尋ねします。次ページの研修資料を参考にしてください。（いずれかを選んでください。）

**A 高齢者のフレイル対策について研修したい。**

- ・電力データーによるフレイル検知に取り組んでいる先進的都市への研修。

**B 地域内交通対策について研修したい。**

- ・人口減少地内での路線バスの撤退などが相次いでいるが、その対策を市独自で取り組んでいる都市への研修。

**C IT（情報技術）を活用したまちづくりを研修したい。**

- ・少子高齢化による社会的課題を解決するためスマホを活用した取り組みを実施している都市への研修。

**D その他（理由 \_\_\_\_\_）**

ご協力ありがとうございました。

## 研修先資料

### ① 電力データを活用した先進都市の取り組み

松本市 (長野県)	AI が中部電力の電力使用状況をデジタルデータ化するスマートメーターを活用して AI がフレイルを判定する技術を開発し、すでに 2 千人の実証実験を終了。
--------------	---

### ② 地域内交通対策先進都市の取り組み

前橋市 (群馬県)	公道での自動運転バスを運行させる実証実験を 2020 年から重ねており、地方でのバス運転手不足対策に先進的に取り組んでいる。
境町 (茨城県)	LINE で自動運転バスを呼べる街「境町モデル」という 2020 年 11 月から国内自治体で初めて自動運転バスの定期運航を開始した。

### ③ IT（情報技術）を活用したまちづくりの取り組み

豊能町 (大阪府)	高齢者がスマホを片手にタクシーの配車や買い物サービスや健康管理などを行える「とよのんコンシェルジュ」を設け、アプリの活用を目指している。
--------------	--